

飯舘 百景

卒業式・卒園式

旅立ちの春。3月13日には飯舘中学校で、18日には「ままでの里のこども園」で、23日には草野・飯樋・白石小学校で、卒業式、卒園式が行われました。義務教育学校として生まれ変わる小中学校では、それぞれ閉校前の最後の式となりました。

中学校の式では、庄司梨花さんが、8人の卒業生を代表してあいさつを述べました。「木の温

もりにあふれた素敵な校舎にお気に入りの制服で通学ができて幸せでした。『ふるさと学習』では、誇れるふるさと飯舘を、全国・世界に発信し、多くの方と交流する中で、社会に貢献する意味を考えることができました。校名は変わりますが、よき伝統を、在校生に託したい」。

草野・飯樋・白石小学校では、「わかれのこども」として、5人

の卒業生一人ひとりが思いを語り、「この学校があったから」「この仲間がいたから」「どんなことも乗り越えられた」「この大切な日々を」「いつまでも忘れません」と声を合わせました。

卒業生の熱き思いをつないで、4月からは義務教育学校「いたて希望の里学園」が、新たな歴史を刻み始めます。

中学校の卒業生は、震災の年に小学校に入学。間借り校舎、仮設校舎で小学校生活を送りました。また、中学校でも仮設校舎で学び、2年進級時から村の本校舎に通い、閉校を見届ける卒業生となりました。卒業証書を授与された卒業生は、一人ひとりが壇上で、将来の夢や支えてくれた家族への感謝を大きな声で発表しました。

飯舘村立飯舘中学校 第32回 卒業証書授与式



草野・飯樋・白石小学校



草野・飯樋・白石小学校



ままでの里のこども園



ままでの里のこども園